

平成19年第2回県教育委員会会議

教 育 長 報 告

1 報告事項

平成19年度国庫支出金(内閣府一括計上分)の内示状況について

2 事項の説明

(1) 内示の総額

平成19年度国庫支出金(内閣府一括計上分)の内、沖縄教育振興事業費(公立文教施設整備費)の内示額は、97億9,000万円で、前年度予算額97億7,800万円と比較して1,200万円、0.12%の増となっている。

(2) 主要事業の概要

(ア)老朽校舎等の改築(小中危険建物、高校危険建物改築等) 内示額:78億6,222万円

骨材に海砂を用いたコンクリートの使用及び台風来襲時の塩害等により学校建物の老朽化が著しく、一部ではコンクリート片の落下が生じている。このため、順次改築を進めていく必要がある。

(イ)新增築事業(小中学校、高等学校、特殊学校の新增築事業) 内示額:12億5,036万円

公立学校における過大規模校や教室不足等の解消のため、校舎や屋内運動場の新築、増築を進めていく必要がある。

(ウ)その他事業(学校体育諸施設、給食施設、幼稚園新增改築事業、高校産業教育施設) 内示額: 6億7,742万円

学校施設における校舎、屋内運動場以外の施設である水泳プールや武道場、給食施設等の整備を進めていく必要がある。

3 主要事業箇所

(1) 市町村立学校

老朽校舎等の改築事業 (新)中原小学校、上山中学校

新增築事業 高原第二小学校(仮称)

(2) 県立学校

老朽校舎等の改築事業 具志川商業高等学校、北谷高等学校

新增築事業 (新)美里高等学校